

Yotsuya Public Square
四谷ひろば



ひろびよん
©四谷ひろばキャラクター

15th Anniversary

開館15周年記念誌



アクセス／東京メトロ丸の内線 四谷三丁目駅出口2より徒歩約7分
都営新宿線 曙橋駅出口A1より徒歩約8分

四谷ひろば運営協議会

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-20 (旧四谷第四小学校)
TEL/FAX 03-3358-9140 受付/問合せ: 9時~17時
休館/毎週木曜日・夏季休暇、年末年始 URL/<http://yotsuya-hiroba.jp>



四谷ひろば運営協議会



「四谷ひろば」看板 平成 25 年 6 月 16 日 五周年記念

「四谷ひろば」とは

地域住民中心のボランティアなどにより自主管理、自主運営される『地域ひろば』と、NPO法人 市民の芸術活動推進委員会が運営する『CCAAアートプラザ』認定NPO法人 芸術と遊び創造協会が運営する『東京おもちゃ美術館』の三団体が、協働で運営している施設です。

『地域ひろば』では

■子どもから大人までみんなが集えるひろばを目指します

- ・世代を超えた交流の場
- ・地域住民による地域貢献活動の場
- ・地域の文化の発信拠点



■地域で考え、地域でつくる 地域協働モデル事業です

新宿区から「区立四谷第四小学校跡地を利用した地域で自主運営を行うひろば事業」の提案を受け、区また地域近隣の皆様方のご支援ご理解をいただきながら、2年間かけて、検討会・準備委員会と検討を重ねた結果、平成19年10月15日に四谷ひろば運営協議会設立総会を開催。以後、地域の力でひろば開設準備を勧め、平成20年4月1日より運営を開始いたしました。

5年2期の契約を平成30年3月31日に満了し、5年の更新を経て、今年再々更新の契約を交わし、16年目の突入となりました。 ※満了：令和10年3月31日

A館1階~3階



東京おもちゃ美術館

●●● 東京おもちゃ美術館はこんなところ ●●●

館内には9つの個性ある展示室とギャラリーショップがあり、魅力的な世界のおもちゃ、優しさあふれる木のおもちゃ、昔懐かしいおもちゃを実際に手にとって遊べます。子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで、世代をこえて楽しめる美術館です。ぜひご家族お誘い合わせのうえ、遊びにいらしてください。



＜Data＞

- 開館時間：10:00~16:00 (入館15:30まで)
- 休館日：木曜日、2・4・9月や年末年始に特別休館日あり
- 入館料：有料 (詳しくは、Webをご覧ください)
- 運営：認定NPO法人芸術と遊び創造協会

【お問い合わせ】

認定NPO法人芸術と遊び創造協会
TEL：03-5367-9601 FAX：03-5367-9602
<https://art-play.or.jp/ttm/> yotsuya@art-play.or.jp



A館地下1階



Committee of Citizen for Artistic Activities

CCAAアートプラザ

CCAAアートプラザはオール市民を対象としたアート活動の拠点です。



●貸しギャラリー 「四谷三丁目 ランプ坂ギャラリー」として3室を運営しています。10日単位(搬入・搬出)の使用料はわずか7~9万円(1室)。

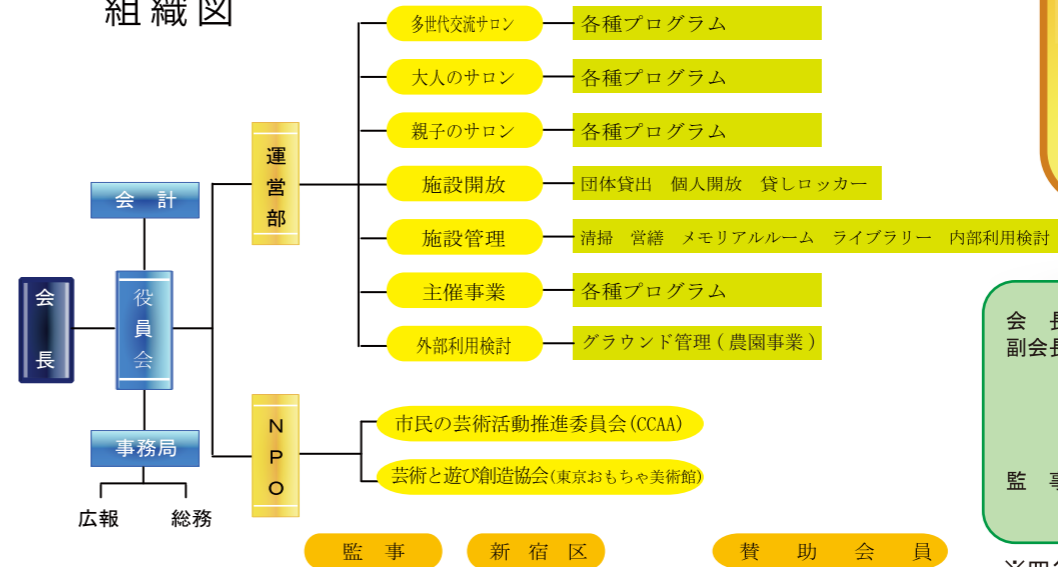
●各種講座の運営 「親子陶芸教室」・「四谷陶芸サロン」・「染めあそびクラブ」・「竹工芸教室」・「こども図工室」・「親子でアート」・「レガスアートクラブ(委託講座)」・「水彩画教室」・「絵の具なないろ(乳幼児造形教室)」などの講座を開催しています。

【お問い合わせ】

NPO法人 市民の芸術活動推進委員会

TEL 03-3359-3413 FAX 03-3354-2708
<https://np-ccaa.tokyo/> ccaa4420@gmail.com

四谷ひろば運営協議会 組織図



【役員】

会長：1名
副会長：7名
(地域5名 NPOから各1名)
会計：2名
事務局長：1名
監事：2名
各運営部長：各運営部から1名

会長：四谷四丁目町会長
副会長：愛住町町会長
舟町町町会長
前・番衆町町会長
片町町町会長
荒木町町会長
監事：四谷三丁目町会長
元・左門町町会長

※四谷地区町会連合会

あとがき

この度、四谷ひろばは、16年目を迎えて、長い時間が経過しているわけなのに、日々、ハードルを飛び越えているうちに時間が過ぎていたという感覚です。

四谷ひろばには、たくさんのご利用の皆様がいて、支えて下さる方がいて、成り立っているわけですが、この支える側が私も含め、年齢を重ね、今まで通りな活動ができなくなっています。新しい人材として、中学生の頃から育った子どもたちが頼もしくはなっていますが、社会人になり、家庭を持ち、ひろばの日々のボランティアをするには難しい現実があります。この祝賀会は、まずは、支えて下さる方々にお声がけさせていただきました。四谷特別出張所の職員の皆様は、本当に親身になってくださり、いまでもイベントに足を運んでくださっています。今回、祝賀会にも多くのOB職員の方の御出席の返事をいただき、気持ちの中でも本当に支えていただいていると感じます。コロナ禍で、今まで築いてきた関係性や資金も減り、どうなることかと不安でいっぱいでしたが、このところ利用者も戻ってきて、さらにイベント復活で、少し明るい兆しが見えてきた気がします。

避難所訓練やイベントを通して、さらに多くの人と交流をし、四谷ひろばの理解を深めていきたいと思っていますので、今後とも、ご理解とご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

四谷ひろば運営協議会 事務局長 田谷 節子

四谷ひろば開館 15 周年に寄せて



四谷ひろば運営協議会
会長 渡邊 吉代司

地域の方々によって、自主管理自主運営されている、この「四谷ひろば」が15周年を迎えることとなりました。大人のサロン又、主催事業にてボランティア活動されていらっしゃる皆様、そして、東京おもちゃ美術館の皆様、CCAAアートプラザの皆様、日頃より四谷ひろばの運営に御支援、御協力を頂きまして心より感謝、御礼申し上げます。

平成17年に、四谷ひろば検討会を発足し、新宿区より旧四谷第四小学校の跡地について、地域とNPO団体との協働運営をしていくひろばとなりました。ここまでに御尽力頂きました関係者の方々、町会連合会会長を始め、各町会長の皆様、心より御支援頂きました事、御礼申し上げます。

令和2年3月、新型コロナウイルスの感染拡大が世界に広がり、四谷ひろばも新宿区の施設と足並みを揃えて、臨時休館・夜間自粛・人数制限のほか、あらかじめ前受金として預かっている施設利用負担金の返金作業などの対応に追われ、除菌や検温・マスクの確保など事務作業が多くなりました。そんな大変な中も、力を合わせて乗り切り、現在、利用者も少しずつ戻ってきています。まだまだ、油断はできませんが、祝賀会も開催できることとなりましたので、お世話になっている皆様方に直接御挨拶させていただきます。

これからも「四谷ひろば」が、次年度に向けて飛躍出来ます様、御支援よろしくお願い申し上げます。



四谷ひろば開館 15 周年祝辞



四谷地区町会連合会
会長 松川 英夫

四谷ひろばの開館15周年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。四谷ひろばは、旧四谷第四小学校・幼稚園の跡地活用として、地域が主体となり、自主管理自主運営をすることを検討し、四谷地区町会連合会並びに四谷地区協議会の推薦を経て発足しています。いまでは、四谷第四小学校の旧学区域だけではなく、四谷地区全体また新宿区民の活用場として、また、他県からも幅広く活用をいただいています。そして、新型コロナウイルスの猛威にも、四谷ひろば運営協議会の皆様や地域ボランティアの方々並びに関係者の皆様の粘り強いご努力により、継続されたことに敬意を表し、深く感謝申し上げます。

四谷地区町会連合会といたしましても、今まで同様に各種イベントなどに対しまして、ご支援ご協力をしていきたいと考えております。

さらなる四谷ひろばの発展を心より祈念し、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

新宿区長 吉住 建一

四谷ひろばが開館15周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。四谷ひろばは、旧四谷第四小学校の跡地活用を、地域の皆様に2年間かけてご検討いただき、平成20年4月に開館いたしました。地域の皆様による地域協働モデルとして、また学校跡地活用のモデルとして、15年経った今でも注目を集める施設です。運営を支えてこられた四谷ひろば運営協議会の皆様や地域のボランティアの皆様、関係者の皆様に、改めて敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

特にここ数年の新型コロナウイルス感染症の猛威は、運営に多大な困難をもたらしたことと思いますが、地域コミュニティの大切さを失わせることなく、再び多くの方が四谷ひろばに集い、交流が再開していることを大変うれしく思っています。「地域ひろば」は、様々な世代の交流や地域の団体と連携した地域コミュニティ活動の核として、「東京おもちゃ美術館」は遊びを通じた親子や多世代のコミュニケーションを深める場として、「CCAAアートプラザ」は地域に根差した多様な市民の芸術活動推進の場として、それぞれの特徴を生かした文化芸術と交流に寄与されています。

また災害時に備え、女性の視点で避難所のあり方を考える会の開催や、より実践的な避難所開設訓練を実施するなど、地域防災力の維持向上にも真摯に取り組んでいただいています。

四谷ひろばのイベントなどには、かつて四谷ひろばで遊んだ子どもたちが成人し、ボランティアとして参加しています。四谷ひろばで育った若者たちが、未来の新宿区の発展に貢献してくれることを楽しみにしています。結びに、四谷ひろばの更なる発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



四谷ひろば開館15周年、おめでとうございます。

四谷特別出張所 所長 窪田 喜成

四谷特別出張所長に着任する前から、四谷ひろばの素晴らしさを聞いておりましたが、着任後、いかに地域の皆様が四谷ひろばを大事にし、育んできたのかを肌で感じています。これも15年間という長きに渡り、四谷ひろば運営協議会、2つのNPO法人、ボランティアの方々などの多くの皆様が力を合わせて自主管理・自主運営にご尽力された賜物です。改めて心よりの敬意と感謝を申し上げます。

コロナ禍で中断や縮小を余儀なくされていたイベントも再開し、四谷ひろばフェスや納涼踊り大会、東京おもちゃフェスティバル、アートフェスティバルなど楽しいイベントが目白押しです。日々の活動やイベントに多くの方々ひろばに集まり、笑顔で楽しんでいる姿を間近で拝見しています。

こうした活動を通じて、人と人との「絆」が生まれ、交流の輪が波となって広がり、地域の活力へとつながっていくのだと思います。そして、それらを享受した子どもたちが、やがて町の活動などの「要」となり、次の時代を担っていってくれることと思います。

四谷特別出張所職員一同は、歴代職員の四谷ひろば「愛」を引き継いでおります。これからも微力ながら四谷ひろばの関係者の皆様とともにありたいと思います。



四谷ひろば15周年おめでとうございます

四谷特別出張所 前所長 広田 史憲

四谷ひろばは、世代を超えた交流の場、地域住民による地域貢献活動の場、地域の文化の発信拠点として、子どもから大人までみんなが集えるひろばを目指し、地域の方々により運営されている「地域ひろば」と、「東京おもちゃ美術館」「CCAAアートプラザ」という二つのNPOの協働により運営されています。小学校跡地を活用した、地域による、地域のための、地域に開かれた施設として、開館以来、多くの方にご利用いただくとともに、多くの自治体からも、跡地活用の先進事例として注目されている施設です。

コロナ禍により、休館やイベントの中止など大きな影響を受けましたが、今年度は、中止または縮小されていたイベントが、ほぼ通常の規模で開催されるなど、かつての賑わいが戻っているように感じます。

私も四谷ひろばフェスに親子で遊びに行き、熱気溢れるステージや子どもも楽しめるイベントなどを、地域の方々と一緒に楽しみました。当日は多くの方で賑わっており、あらためて四谷ひろばが地域に根差し、愛されている、地域交流の場であることを実感し、今後の四谷ひろばの益々の発展を確信しました。

最後になりますが、四谷特別出張所在職中は、大変お世話になり、ありがとうございました。また、イベントなどに参加させていただきたいと思っておりますので、今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



開館15周年によせて

特定非営利活動法人 市民の芸術活動推進委員会 理事長
四谷ひろば運営協議会 副会長
鈴石 弘之

「ひろば」の開設の前々年、四谷第四小学校が開校になったころ、田谷事務局長に「図工室を中心にして活動を開始しないか」と誘われました。図工専科教員を退職する年でした。退職後は悠々と絵でも描いて過ごそうと考えていました。いろいろ悩みましたが、副理事長に就任した子どもの城の岩崎清氏の応援を得て、NPO設立を決意しました。

NPO棟で活動したいと申し出のあった複数の団体のプレゼンテーションも開催され、地域の方々の応援もあって、最終的に私ども市民の芸術活動推進委員会とおもちゃ美術館が活動を開始することとなりました。四谷第四小学校で勤務していたことが「勝因」の主なものだったと思います。

以来、新宿区との契約をクリアし、2023年度から5年間の活動を開始したところです。2022年度は単年度赤字となりましたが、繰越金などでなんとかクリアし、活動を継続していますが、前途多難であることも事実です。貸し画廊の可動率をアップし、円滑な経営ができるよう努めたいと思います。なお、我々NPOの本旨である高齢者から幼児、そして障害者への造形活動（親子陶芸・染教室・レガスアートクラブ・ファロなど）は、順調に活動を継続しております。



四谷ひろば15周年に寄せて

認定特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会 理事長
東京おもちゃ美術館 館長
四谷ひろば運営協議会 副会長
多田 千尋

中野区で展開していたおもちゃ美術館を全面移転し、四谷の地に来たのが2008年。あっという間に15年が過ぎました。

地域の方々の「子どもから大人まで、あらゆる世代の人たちが集える場にしたい」という想いととも、東京おもちゃ美術館としても、歩んでまいりました。時には、地域の皆様にご迷惑をおかけしたり、叱咤激励を受けながら、何とかここまで頑張ってきました。

その努力のひとつの成果として、昨年には、東京に続く2番目の直営館として「福岡おもちゃ美術館」をオープンさせることができました。さらには、「姉妹おもちゃ美術館」として、全国各地におもちゃ美術館の輪を広げることができました。

これもひとえに、この四谷の地で、地域の方々に支えられながら、「東京おもちゃ美術館」を継続して運営することができたことのもたまものだと思います。支えていただいた地域の皆様には、感謝の念に堪えません。本当にありがとうございます。

いわば大きな「社会的実験」ともいえるべき、この東京おもちゃ美術館という「装置」が、今や時代の風にも後押しされながら、全国に広がりつつあります。とはいえ、私たちの「原点」はここ四谷にあります。この初心をこれからも忘れずにいきたいと思っています。引き続き、ご指導のほどよろしくお願いたします。

単なる施設開放・地域団体の活動拠点としての活用が主となるのではなく、「地域貢献活動」「世代を超えた交流の場」「地域文化の発信拠点」としての活用を目指す

- ◆ 役員会
 - 会長 1 名、副会長 7 名（地域 5 名・各 NPO 代表）、監査 2 名 ※町会連合会との連携
 - 事務局長 1 名、会計 2 名、各部部长
 - ※役員会は、毎月 2 回第 2 水曜日 18:00～ ※総会・全体会前は、前倒し第 1 週開催
 - 四谷特別出張所 所長または主査と、担当職員 参加
 - ※執行部会、正副会長会 随時開催
 - ※ほか、三団体事務局長部会 随時開催 出張所担当と事務局長で調整会
- ◆ 運営委員 53 名 中高大学生スタッフ 10 名
 - ※総会 5 月第 2 水曜、全体会 10 月 15 日（設立記念日）
 - ※各部署部会 随時 大人サロン：毎月第 3 月曜日定例、施設開放：毎月抽選日終了後
- ◆ ボランティア作業
 - ①清掃 朝 8:30～2 時間 エントランス / 吸い殻 / 園庭 / 玄関 / 階段 / 各室 / 廊下等※有償ボランティア
 - ②清掃 土曜日トイレ清掃 ※優先団体 2 団体 ◎土曜日の週に 2 回 CCAA が担当
 - ほか、月・金・日は、おもちゃ美術館担当、火・水は、地域ひろばの業者委託
 - ③草むしり、枯葉、樹木剪定 水曜日 10:00～12:00 ※有償ボランティア
 - ④草むしり、枯葉 随時 ※農園参加者
 - ⑤地域の優先団体 愛住町会（第 2 日曜朝、エントランス・ランプ坂、グラウンド清掃等）
 - 舟町町会（第 3 土曜朝、エントランス・ランプ坂）
 - ⑥ほか優先団体 玄関回り・講堂折れ扉のガラス磨き、スリッパ箱とスリッパの清掃（コロナ禍より、停止中）
- ◆ 休館日 毎週木曜日、夏季休業、年末年始
- ◆ 受付体制
 - 四谷ひろば開門 8:30 鍵開け・セキュリティ解除 ※東京おもちゃ美術館 または、地域ひろば担当
 - 地域ひろば受付 9:00～17:00 施設貸出業務・問合せ ※東京おもちゃ美術館委託
 - 地域ひろば事務局 8:20～12:20、14:00～17:00 電話問合せ・空き室管理等
 - 地域ひろば閉室 21:15 見回りチェック ※東京おもちゃ美術館委託
 - 四谷ひろば閉門 鍵掛け・セキュリティ ※3 団体最後の人

- ◆ 会計関係
 - *最初の資金繰り等
 - 当初、町会連合会・商店会・地域に寄付をお願いし、約 200 万円の支援を受けた。
 - 平成 19 年 10 月 15 日設立総会
 - その後、オープン前の 4 か月前より事前に施設貸出の抽選会を行い、「前受金」という形で運営資金を調達
 - 平成 19 年 12 月第 3 土曜日 四谷特別出張所 2 階会議室にて、優先団体 4 月分抽選会
 - 平成 20 年 1 月第 4 土曜日 " " 優先 5 月 / 登録団体 4 月
 - 平成 20 年 2 月第 4 土曜日 " " 優先 6 月 / 登録 5 月 / 一般団体 4 月抽選
 - 平成 20 年 3 月第 4 土曜日 " " 優先 7 月 / 登録 6 月 / 一般団体 5 月抽選
 - 平成 20 年 4 月第 4 土曜日 四谷ひろば コミ 5 優先 8 月 / 登録 7 月 / 一般団体 6 月抽選
 - 以下、現在に至り、継続して実施。途中、コミ 5 の稼働率が高まり、ライブラリーで抽選、コロナ禍で多世代に変更

- 【参考】
 - 物品寄贈 オープン当初：可動式鏡 3 台（2 団体）、パネル / 机 / 椅子等（近隣 NPO 法人）
 - 台車 1 台と脚立 1 台（地域住民）
 - 廃棄備品の再利用 新宿区の施設で統廃合等による廃棄品の中から必要なものをいただいた
 - ゼミテーブル・パイプ椅子・七宝焼の釜・保養所の食堂のテーブルやロッカーなど

- 【収入関連】※スタート当時
 - ①施設の貸出「施設利用負担金」「団体登録料」「備品貸出」「倉庫」「ロッカー」「一般卓球」
 - ②サロン事業「大人サロンの登録料」「親子サロンの入会金」「各種参加費」「材料費（実費）」「助成金」
 - ③主催事業「参加費」
 - ④自動販売機を 3 台設置（缶・ペットボトルから始まり、紙パック / お菓子・菓子パン増設）
 - ⇒ 現在、大型の缶・ペットボトルの自動販売機を 1 台にし、災害時対応。他、お菓子・菓子パン 1 台

- 【支出関連】
 - ① 事業費
 - 「席貸し業」「芸芸教授」として税金対象事業があり、直接経費を管理 ※「人格のない法人」扱い
 - ※施設貸出が 4 か月前に発生するため、「前受金」処理が 12 月の抽選時より発生
 - そのため、明細管理を実施し、各団体ごと、各申請書ごとに伝票処理
 - ② 販売費「全体に関わる費用」
 - ※固定費関連
 - 人件費「アルバイト」/3～4 名（事務局：月火水金の午前・土日の午前・土日の午後、雑務 1）
 - 「有償ボランティア・時給 250 円」/ 地域の方 2～3 名とスタッフ
 - 「ボランティア弁償 1 回 1000 円」/ 大人サロン地域講師、イベント時手伝い等、随時
 - リース料「印刷機」、「空調機」/ コミ 1.2.4(4 台) ※コミ 5.6・スタッフルーム・総合管理室 (3 台)
 - レンタル料「マット」「モップ」
 - 業務委託費「トイレ清掃」/ 週 2 回、「パソコン維持管理」、「シニア健康体操講師料」ほか随時
 - 通信費 NTT、インターネット
 - 保険料 店舗総合保険 施設賠償保険 施設賠償保険 レジャーサービス費用保険
 - 傷害総合保険スタッフ 9 名 傷害総合保険 4 団体 8 名 ※令和 5 年 7 月更新
 - ※その他 特殊な科目
 - ボランティア経費 地域の人のお手伝いをいただき発生する飲食等
 - グラウンド開放費 レガスとの契約による平日のグラウンド開放事業 立替金計上で助成金で相殺 ⇒ 停止中
 - 分担金 関連 3 団体の共有費（エントランスマット / トイレトペーパー / 共有地蛍光灯）を
 - 地域ひろばが立替払いをし、案分した金額を随時、集金。ほか、トイレのワックスがけ
 - ※H30 年より トイレ手洗い石鹸の分担、紙おむつの廃棄容器レンタルと紙おむつ廃棄はおもちゃ美術館負担

- 【決算・税金・源泉】
 - ・会計期間：4 月 1 日～翌年 3 月 31 日
 - 総会終了後、「人格のない法人」として 法人税 / 法人住民税・事業税 / 地方法人税 支払
 - ・支払報酬料に対する預り源泉税の支払い（コーラス指導・ピアノコンサート講師・税理士）
 - ・収入 1000 万円を超えた場合、消費税対象業者として 消費税の支払を行う ⇒平成 26.30 年度対象
 - ・平成 28 年度より「マイナンバー」への対応を開始。マニュアルに基づき年末調整を行っている
 - ・新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金 50 万円 ×2 回 給付されました。
 - ・新型コロナウイルス感染症対応の持続化給付金は、法人格がないため、給付対象外でした
 - ・インボイスは、未登録。窓口にて、希望の方には、領収書に「10% 消費税込」のゴム印を押すことで対応

令和 5 年度以降の活動方針について

- (1) 主な運営方針
 - 地域コミュニティを中心に持ちながら、また、利用団体等の尽力を仰ぎ、アットホームな施設として、同様な貸出施設とは違った角度からの運営を心掛けていきたいと考えている。
 - 地域ひろばは、立ち上げ当初より、地域でボランティアで活動することについて、NPO 法人との連携をもって実現したい旨の要望をだし、三団体での協働を行ってきた。今後も継続していく。
 - ※自衛消防隊の結成と避難訓練、防火管理者研修を受けての消防計画、大規模施設としての廃棄物管理責任
 - 令和 4 年度より、三団体自衛消防隊が、地域と連携をして避難訓練を検討し、独自の姿勢を打ち出した
- (2) 10 周年以降、新規追加事業等
 - 継続して、避難所との連携事業 レディース会（避難所を考える女性の会）を継続して、定期的に自分たちにできることを模索しつつ、何を心がけて、何を準備していくかを話し合っている。※四谷特別出張所・危機管理課の参加で、避難所運営管理協議会との連携した活動につながっている。
 - より多くの人に知ってもらうために、「四谷ひろば避難所防災ホームページ」を作成した。継続
 - イベントの様子を知ってもらうために、「イベント情報ホームページ」を作成した。継続
 - コロナ禍のコミュニケーションツールとして、Z o o m を活用した取組み。新宿区より助成。

四谷ひろばの取り組みについて

- ① 大規模施設としての責任
 - ・事業用大規模建築物における再利用計画
 - ・「防火管理者」の配置と大規模用消防計画の策定
- ② 自主管理自主運営として
 - ・各種施設管理
 - ・各種保険に加入
 - ・施設貸出、サロン事業、主催事業の企画・実施
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止

① 大規模施設としての責任

・事業用大規模建築物における再利用計画の義務 (3,000 m²以上)

ゴミの再利用計画と年間の排出量・最終処分場の報告

- (1) 建築物から発生する事業系一般廃棄物の減量
- (2) 廃棄物管理責任者の選任・届出
- (3) 事業用大規模建築物における再利用計画書の作成・提出を、東清掃事務所と四谷特別出張所の指導により、三団体で5月に提出しています。

※清掃会社と契約をし、「最終処分場までの流れ」や「リサイクルができるものに関しては、リサイクルゴミとして分別回収」を心がけています。また、「年間のゴミの減量計画や、ミックスペーパーの回収とリサイクル業者への依頼を行っています。

減量化のために、年に二回ある自衛消防訓練の際に委員に対し、ゴミのリサイクル推進を推奨するため協力依頼を行っています。

・「防火管理者」の配置と大規模用消防計画の策定

防火管理者は、消防法により「多数の者が出入・勤務・居住する防火対象物において、火災予防のために必要な業務を推進する」責任者として、安全管理に努めています。万が一の災害時の利用者の誘導や備蓄品（避難所の備蓄とは別に三団体独自）の管理や、「年に二度の自衛消防隊の訓練」「避難経路の安全確保」「休館日の対応」などについて事細かに、四谷特別出張所の指導のもとに話し合いを行いました。

その結果、三団体、それぞれに防火管理者を1名置くことになり、消防署にて資格を得るために研修を受けました。

防火管理者は、四谷消防署に大規模用消防計画を作成し、「防火管理業務に必要な事項」を定め、「火災の予防及び火災、地震、その他の災害から人命の安全及び被害の軽減を図る」ため、綿密な計画のもと提出をいたしました。

※令和4年度～新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、避難所立ち上げ前にできることを検討しています。

② 自主管理自主運営として

・各種施設管理

施設管理部を設け、設備の安全点検・蛍光灯の取替え 等 (P12 参照) を行っています。

高木については、区の業者に年に二度剪定をしていただいています。中低木やその他の庭の手入れ等は、ボランティアと委員によって行っています。

※台風等、自然災害時の「倒木や遊具などの固定や移動」、ドレンの清掃、雪かき、雨漏り点検

・各種保険に加入

地域ひろばでは、現在、以下の保険に加入をし、事故等の対応を行っています。

事故やケガなどについては、当事者と保護者との話し合い並びに保険会社との交渉など、トラブル時には、金銭的な交渉についても、事務局にて対応をしています。

そして、必ず、四谷特別出張所とも連絡をとり、情報共有を行っています。

保険名	金額	内 容
店舗総合保険	12,130	火災/破裂・爆発/落雷/風災等。給排水設備の事故に伴う漏水、放水または溢水による水濡れ、他人の戸室で生じた事故に伴う漏水、放水または溢水による水濡れにより保険の対象に生じた損害 水災(台風、暴風雨等による洪水・高潮・土砂崩れ等) 地震
施設賠償保険	87,980	法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償 園庭・グラウンド・B館施設内
レジャーサービス費用保険	7,320	四谷ひろばフェスタの利用者に対する補償
傷害総合保険 地震あり	115,500	スタッフ 10 名 ※事務/清掃/会計 有償のスタッフ
傷害総合保険 地震あり	0	スタッフ 0 名 ※週に 1 回半日 有償のスタッフ
傷害総合保険 地震あり	77,600	4 団体 8 名 ※夜間災害時見回り協力団体
合 計	300,530	

注) 平日グラウンド開放事業は、新宿未来創造財団の支援により実施。 ⇒ 休止中 2023.7

注) 大人のサロン事業参加者は、社会福祉協議会を通じて、「ふれあいサロン傷害保険」に加盟。

注) その他、地域の無償ボランティアについては、新宿区のコミュニティ保険を使用。

・施設貸出、サロン事業、主催事業の企画・実施

※P4～P5 並びに各部の事業紹介ページ参照

・新型コロナウイルス感染拡大防止について

2019年から発生した新型コロナウイルスの対策として、新宿区施設と同様に休館とし、前受金として預かっていた施設利用負担金を返金。休館中も、定期的に電話やメールでの抽選を行い、活動は水面下で継続をしていました。三団体で協力連携をし、消毒液や検温体制、並びに利用制限などを行いながら、どうにかクラスターも出さずに運営をすることができました。



ご利用の皆様に、ご理解をいただくための取り組みとして、館内掲示に工夫をしています。「地域のボランティア等で運営すること」に伴い、「おもちゃ美術館の受付代行」「住宅街にある施設」であることにより、「トラブルを未然に防ぐ」ことを継続しています。



館内ルールをやさしく掲示させていただきます。ぜひ、ご一読とご理解をお願いいたします。

ひろびよん
©四谷ひろばキャラクター

制作：元大学生スタッフ
角館 匠朗さん

B館 四谷ひろば (地域ひろば)

子どもから大人までみんなが集えるひろばを目指しています。
地域で考え、地域でつくる 地域協働モデル事業としてスタート!

地域住民中心のボランティアなどにより、自主管理自主運営される「地域ひろば」では、「避難所機能」「選挙会場」「地域の各種イベント会場」としての役割を持ち、「主催事業」「サロン事業」「施設開放」事業を行っています。施設の管理や清掃等、日々の維持も住民の方と利用団体(優先団体)の協力を得て、成り立っています。



ひろびよん
©四谷ひろばキャラクター

委託

総合受付
災害時対応
窓口業務
閉館対応

三団体で、
協働しています!
コロナ対策も!

朝の見回り
休館日窓口等

委託

A館 NPO

東京おもちゃ美術館

運営：認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会

毎月第2水曜日に役員会を開催
三団体+四谷特別出張所と連携

四谷特別出張所
新宿区

A館 NPO

Committee of Citizen for Artistic Activities
CCAAアートプラザ

○大規模施設としての責任の取組み

「防火管理者」の配置と大規模用消防計画の策定
ゴミの再利用計画と年間の排出量と最終処分場の報告 ほか

○新宿区と協定等を締結しています。

五年ごとに更新をして、今年の再更新で、2028年3月末までの契約
を結ぶことができました。

災害時の対応

『四谷ひろば三団体自衛消防隊』と地域との連携

四谷ひろばでは、地域ひろば・東京おもちゃ美術館・CCAAアートプラザ三団体で、自衛消防隊を結成しています。毎年、6月第四金曜日、12月第一月曜日に避難訓練を実施しています。この訓練では、おもちゃ美術館の職員が中心となり、災害発生時に、館内のご利用者の避難誘導・消火活動・けが人対応などを中心として行っています。団体ごとに、甲種防火管理者・防災管理者の資格を得ての消防計画も提出しています。コロナ禍での防災訓練に関する見直しや、それぞれの役割分担の見直しを地域と連携して検討しています。

地震発生!!



地震の時は、まずは、自分の身の安全確保を!

落ち着き次第、職員が、館内の見回りや状況把握

館内放送での指示が入ります

指示に従い、速やかにグラウンドへ移動



常日頃より、避難経路の確認と、荷物を持ち出せるような心がけを!
停電時、各室・廊下には、非常電源が働き、電気はしばらくの間、点灯致します。
夜間の場合、階段近く非常懐中電灯が光りますので、はずして持ちだして下さい。

この施設は、四谷三丁目・四谷四丁目・荒木町・舟町・愛住町・片町の6町会を対象とした避難所施設です。待機をしている間に、近隣の方々が避難してきます。震度五弱で、四谷ひろば避難所運営管理協議会による避難者の受付が始まります。

※ご利用の皆様は、帰宅困難者施設に誘導させていただくことになります。

普段からの備えと三団体自衛消防訓練(6月・12月)



ソーラー
感知式電気
常日頃より各所に配置



プール倉庫に、
災害用トイレの準備
ポータブル置き型
男性用溜め置き型

みどり 四谷ひろば避難所運営管理協議会
あ お NPO協力

災害発生

開館日(木曜日・年末年始除く)
四谷ひろば三団体自衛消防隊
・年に二度(6月・12月)避難訓練
・基本、利用者並びに職員対象に
消火活動や避難誘導・応急救護

・グラウンドで待機
順次、利用者を帰宅困難者施設
へ案内、職員の帰宅体制
・必要に応じて、利用者・職員の団
体ごとに室内誘導も可能性として
ある。

・地域の方が、避難してきた場合
避難所運営管理協議会が立ち上
がるまで、受入れを行う。
食事は出さない。

<課題>
トイレ・コロナ・けが人
雨天時(室内チェック要)

休館日(木曜日・年末年始)
開館日(夜9時以降～朝8時30分)
四谷ひろば避難所運営管理協議会
が活動する。

カギ管理:愛住町 町会長
四谷四丁目 田谷

・門の鍵開け(正門・グラウンド門) ⇒ グラウンドへ集まる。室内には入らない。

<電気>
・各所設置のソーラー付き電灯 ⇒ センサー式を常時点灯に切り替える
・ランタン
・ヘルメット付きのライト
・備蓄倉庫内の電灯
・B館 10か所の常時充電式懐中電灯

<課題>
・トイレ・コロナ・けが人 ・雨天時(室内チェック要)

室内チェックについて
<雨天時・夜間>
・講堂の安全確認
横側面のヒラをあけて、飛
び出せるようにする。
※二次災害対策。建物崩壊
・又は、テントの組み立て

※各室へ誘導するのは、
受付をした人を対象とする。
そのため、地域の人が対応
但し、避難者の人数による。

コロナ感染拡大防止対策
<区分>
・プール倉庫に、椅子を準備
以下の分類ごとに、椅子を
置いて、区分けする。

グラウンド 仮設トイレ
<一時避難時に開設>
・プール内に設置
災害用トイレ 備蓄品
① トイレ 2種
② 流す用の水(古いペットボトル)
③ 便座拭き用の除菌シート
④ 汚物用の替え袋
⑤ トイレトペーパー
⑥ ゴミ箱とゴミ袋
⑦ 災害トイレ 外用の貼り紙
⑧ ホウキとチリトリ
⑨ ソーラー電気/ランタン

グラウンド内で
・健康な人
・体調の悪い人
・明らかにコロナの人
を分類する。
他、高齢者用の椅子も検討

役員会・総会・全体会・監査

- 《対象》 会長、副会長（地域5名・NP02団体の代表）7名、監事2名
 会計、事務局長、各部の部長、四谷特別出張所 所長及び担当2名
- 《開催日》 役員会 毎月第二水曜日 18:00～20:00
 総会 毎年5月第三水曜日 18:00～20:00
 全体会 毎年10月15日 18:00～20:00
 監査 毎年4月末
- 《活動内容》 定期的に、地域ひろばを中心とした各団体並びに四谷特別出張所と
 事業報告・会計報告を行い、連携を図った運営を行うために開催。



- 【役員】 左側から
- | | |
|-------------------|-------|
| 副会長：前・番衆町町会長 | 大塚 光男 |
| 副会長：愛住町町会長 | 渡邊 成幸 |
| 副会長：舟町町会長 | 松川 英夫 |
| 会長：四谷四丁目町会長 | 渡邊吉代司 |
| 副会長：片町町会長 | 窪田 征夫 |
| 副会長：荒木町町会長 | 木村 信美 |
| 副会長：CCAAアートプラザ理事長 | 鈴石 弘之 |
| 副会長：東京おもちゃ美術館館長 | 多田 千尋 |
| 会計：左門町住民 | 飯田 優子 |
| 会計：愛住町住民 | 佐々木元子 |
| 事務局長：四谷四丁目住民 | 田谷 節子 |
| 施設開放部長：愛住町 | 黒田 俊明 |
| 主催事業部長：荒木町 | 宮内 篤志 |
| 施設管理部長：左門町 | 久我 道一 |
| 大人サロン部長：四谷四丁目 | 花上 敏枝 |
| 親子サロン部長：四谷四丁目 | 田谷 節子 |
| 多世代交流サロン部長：左門町 | 森田 優子 |
| 外部検討委員会部長：四谷四丁目 | 佐々木建仁 |
- ※四谷特別出張所 2名～3名出席



施設開放部

- 《対象》 団体登録が必要
 ※登録団体：区民半数以上で生涯学習利用等 一般団体：区民半数未満・営利目的の団体等
- 《利用時間》 9:00～21:00 受付/問合せ 9:00～17:00 ※窓口：東京おもちゃ美術館に委託
- 《活動内容》 毎月第四土曜日に一斉抽選を行い、施設利用申請の受付を調整しています。
 優先団体 10:00、登録団体 10:30、一般団体 11:00
 ※各回は、15分前から受付を行っています。
- なお、抽選会の当日については、抽選時のみ受付をし、通常の一階窓口での受付は休止となります。

ボランティア等で自主運営自主管理を行っていることや、近隣が住宅街であることや、館内が響きやすい施設であることなどから、「ご利用にあたってのお願い」「利用禁止事項」をご理解いただいてから、ご利用をいただいています。



抽選会では、各回5分前に事務局より、連絡事項の伝達をしています。



スタジオ



多目的ルーム



コミュニティ6(減音ルーム)



パソコンルーム



コミュニティ5



講堂

施設管理部

- 《作業》
- ① 蛍光灯などの交換、並びに在庫管理
 - ② 年に二回、自衛消防訓練の際に、施設内の施設安全点検を実施
 - ③ 机や椅子などの備品の老朽化に伴う安全点検

※災害時対策として、館内に
 中央階段・南階段に、「コンセントにセットする充電式懐中電灯」
 廊下や倉庫前に、「感知式電灯」
 自転車置き場、ランプ坂、プール倉庫に、「ソーラー式感知電灯」を
 常備配置しました。

施設管理は文字通り施設の管理を目的とし日々備品の点検、過不足のチェック等を行っています。
 又、万一の場合に備え消防設備に異常がないかの点検も実施しています。
 その他、施設で行うイベントの雑踏警備など施設運営をサポートしています。
 部員は部長を含め8名（兼務4名を含む）
 年末の大掃除に、希望されるご利用団体の方に避難路の確認作業を行っています。

災害時には、ご協力をお願いいたします。

○四谷ひろばでは、災害時には、三団体自衛消防隊として、東京おもちゃ美術館が中心となり、館内放送や職員の誘導など、ご支援をいただくことになっています。

昼間に災害が起きると、大勢の来館者がいるため、地域ひろばをご利用の皆様には、以下のお願いをいたします。ご協力をお願いいたします。

- 災害時用具箱**
- ・簡易担架
 - ・折りたたみ布担架
 - ・ホイッスル… ヘルプ時
 - ・軍手

- 避難時には、外に持ち出してください。**
応急救護用
- ・ポリ袋…なんにでも
 - ・三角巾…固定する
 - ・救急セット
 - ・タオル…出血を押さえる
 - ・ガムテープ…固定する

- 万が一の火災発生**
 基本、火の利用がありませんが、コンセントなどの不具合により、発生の可能性もあります。
早期発見早期消火!!
 消火器は、建物の端と端にあります。燃え広がっていない、小さな火であれば、消火を試みてください。
又は、職員に通報を!!

館内放送の指示に従ってください。

- 常日頃より、荷物をまとめておく。
- 避難経路の確認。 ※火災が発生すると、避難経路が変わることがあります。
- 特にお子さんの参加される団体様は、稼働式の備品の配置確認。



今回、講堂の床が老朽化していることから、施設開放部との連携で、施設貸出の利用制限を設けました。
 ご利用団体の皆様には、事務局より「利用のお願い」に記載することでご理解を得ていきます。



備品の点検

大勢の方にご来館いただいているので安全管理に関しては、昼間・夜間と、いろいろな設定で検討をしています。

外部検討委員会 (農園事業)

外部検討委員会では、グラウンドの整備を目的として、農園事業を担当しています。

農園事業は、四谷ひろばの広大な土地の維持管理のため、「剪定」「草むしり」「枯葉掃除」に、ご協力をいただくことをお願いして、農園を楽しんでいただいています。

現在、大変好評で、すぐにお入りいただくことができません。

※近隣のホテルより、残飯をコンポストで肥料化したものが寄贈されました。



耕運機「ピアンタ号！」



2008年8月雑草が生い茂る荒れた空地がありました。
 一生懸命雑草を抜き開墾しました。



土の再利用や、桜の葉の腐葉土



毎日、朝夕の水あげは欠かせません！表面だけではなくたっぷり！それぞれ工夫して虫対策も！！

主催事業部

《対象》区内在住在勤在学の方

オープン当初より、運営委員に公募されたNPO法人加盟の委員や地域の方が、主催事業部にて検討を重ねて、取り組んでいます。

パソコン教室、初心者向け卓球教室、リフレッシュ体操、パドルテニス
レディス会、サロン・ドゥ・よつや、中高大学生支援事業

ホームページ、館内掲示にてお知らせしています。

【パソコン教室】支援:NPO法人 自立化支援ネットワーク (IDN)

開催日：毎月、コースごとにより異なる ※1月・8月お休み

場所：パソコンルーム (B館3階)

申込み：予約要 往復はがきにて申込み ※毎月、区報5日号に掲載

参加費：有料 コースごとに設定されています。

NPO法人IDN自立化支援ネットワークのメンバーの方3名が、検討会より運営委員として入会をし、お手伝いをいただいています。週に2日の主催事業を担当。このボランティアにより、優先団体として抽選で部屋を借りていただき、IDN自主事業を展開しています。

また、IDNホームページの中に、詳細また、問合せからの申込みできます。事業詳細は、下記NPO独自のホームページをご覧ください。

四谷ひろばパソコン教室 <https://idnpc.jimdofree.com/>

携帯(ガラケー)からスマホへ！
分からないところはありますか？
気軽に訪ねてください。
お待ちしております。



【初心者向け卓球教室】支援:利用団体有志

開催日：毎月1回 第2日曜日 10:00～12:00 ※8月・12月お休み

場所：講堂

参加費：無料 ※申込み不要

持ち物：飲み物・タオル・シューズ等。動きやすい服装で。

内容：初心者向け卓球教室。貸ラケットあり。



親子で、友達で、遊びに来ませんか？
一人の時でも、OKです！
お待ちしております。

【リフレッシュ体操】支援:親子バレエ 川崎明美先生

開催日：毎月2回 第2,4日曜日 18:00～19:30

場所：多目的ルーム (B館3階)

参加費：500円 ※随時入会可。入会后、その都度は、申込み不要
持ち物：飲み物・タオル・動きやすい服装で。

『和やかな雰囲気の中、月2回無理なくリフレッシュ。心地
好い音楽の中、ゆったりとストレッチ、バレエの基本で体幹
を鍛え美しく、リズムに合わせて歩いたりステップで移動し
ながら全身運動。笑顔の絶えないクラスです。
気軽に、ご参加下さい。』



【サロン・ドゥ・よつや】四谷の勉強会

開催日：毎月第4日曜日 15:00～17:00

場所：メモリアルルーム (B館3階)

参加費：無料 懇親会費500円 ※随時入会可

「サロン・ドゥ・よつや」は四谷の発展を考え、遊び心を持って活動する人たちの集まりです。

継続している取組みとして、四谷アートフェスティバルがあります。四谷アートフェスティバルは、四谷三丁目ランプ坂ギャラリーに応募してくださった作品を展示し、四谷のまちを、アートの力を使って盛り上げようという取組みです。四谷ひろば(サロン・ドゥ・よつや)と市民の芸術活動推進委員会が共同で、四谷アートフェスティバル実行委員会を立ち上げています。

今年は、第4回となり、令和5年9月1日～申込みの受付を開始しています。

※詳しくは、ホームページをご参照ください。



【レディス会】女性の視点から、避難所を考える会

開催日：不定期 10:00～12:00

場所：多世代サロンまたは大人サロン (B館1階)

参加費：無料

女性の視点から避難所を考える会『女性の視点から避難所を考えませんか？』

熊本の震災の被害も甚大で、日々の中にいつ、東京に災害が起こるかわかりません。それぞれのご自宅で、「できることから始めましょう」をテーマに、お茶をしながら、災害時の万が一に備え「何が想定されるか」「何を備蓄しておいたほうがいいのか」「避難所が開設される前に、準備をしておけるものは何か？」等、避難所運営管理協議会との連携をしながら、コミュニケーションを図っています。



【パドルテニス】 支援: 四谷地区スポーツ交流推進委員会

開催日: 毎月第四土曜日 10:00~12:00
 場所: 講堂
 参加費: 無料
 内容: 道具・シューズを用意しています。

『パドルテニスはアメリカ生まれのニュースポーツです。硬式テニスとほぼ同じルールで、バドミントンコートを利用して行います。やさしく指導を行っています。ぜひ、ご参加ください。』



【中高大学生支援事業】 近隣の保護者による支援事業

開催日: 不定期
 内容: 子どもたちの自主性を尊重し、地域住民の一員として活動や自主事業を企画・実施する支援をしています。

- ゲーム大会やピオトープなど 企画・実施
- 四谷ひろばフェス 企画・実施
- 四谷納涼踊り大会 (近隣町会 商店会等) 出店の企画・実施
- 東京おもちゃまつり (おもちゃ美術館) 出店の企画・実施
- 四谷大好き祭り (四谷大好き祭り実行委員会) 出店の企画・実施
- 四谷ひろば大掃除 ※大掃除後にクリスマス会開催
- 南三陸 中高生団体「ぶらんこ」との連携



コロナ禍で、なかなか集まることができませんでしたが、イベントの再開とともに、またつながりが復活できました。

令和5年度は、「四谷ひろばフェス2023」「四谷納涼踊り大会」「四谷大好き祭り」「15周年祝賀会」「四子連イベント」「大掃除」と盛り沢山です。子どもたちも、すでに社会人となり、裏方に回ってくれて本当に嬉しいです。

『10周年を迎え、当時中学生だったスタッフは、今では、社会人となり、大人のスタッフとして支援側になり、手助けをしてくれています。』と記載しましたが、15周年でさらに頼もしく!



【主催事業の記録】

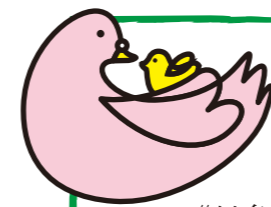
- 平成20年7月 ~平成21年 3月 映像制作教室
- オープン当初~平成23年 3月 茶道教室
- 平成20年7月 ~平成24年12月 ヨガ教室、話し方教室 (楽しい朗読教室と改名)
- オープン当初~平成28年12月 うたごえサロン ※活動休止

●随時 講演会、ブリュトナーの演奏会を実施してきました。

※担当不在で、現在休止中



親子のサロン



《対象年齢》 区内在住在勤 0~未就園児と保護者
 《利用時間》 10:00~16:00 ※休館日を除く ※現在、一般利用を停止しています。

《活動内容》 未就園児の親子の居場所事業。会員登録 入会金500円
 自己責任の自由利用スペース。夏季は水遊びあり。飲食可能。

《園庭開放》 9:00~17:00
 ※会員登録をしていなくても使用ができます。
 ※小学生以上のご利用は出来ませんので、小学生以上の兄弟姉妹の同伴はご注意ください。
 ※飲食はお断りしています。



親子サロンの開放・水遊びは、現在、停止しています。再開の予定はありません。

【子育て講座】

平成27-29年 菅原裕子先生の子育て講座
 コーチング・エニアグラム気質論等
 平成30年~ CCAAと連携の図工教室
 保育園等との連携で実施



【四谷地区乳幼児機関関係者連絡会】 通称: 四子連

※活動内容 「四谷は地域の中で連携して乳幼児の子育てを応援します!!」を合言葉に、情報交換を年に二度、行っています。コロナ禍でも、Zoomで会議を開いて、情報交換を続けることができ、今年、四年ぶりに、協働イベントを開催することになりました。第11回までは、9月第一週の日曜日に、「この夏を惜しんで、おとなも子どもも水で遊ぼう」を開催していました。今年は、第12回四子連イベント「集まれ四谷キッズ! にこここオータムフェスタ!」を10月21日(土)に四谷ひろばグラウンドで開催。9月がとても暑くなり、熱中症対策も踏まえたうえでの軌道修正です。※P23を参照
 そのほか、当番制で、加盟団体の毎月の行事カレンダーを発行しています。各団体で配布。また、四谷ひろばのホームページに、四子連情報として、カレンダーも掲載しています。

掲示板 ※B館 1階廊下



※加盟団体

私立地域子育て支援センター二葉/信濃町子ども家庭支援センター/本塩町児童館/富久町児童館
 四谷第六幼稚園/花園幼稚園/私立四谷新生幼稚園/四谷子ども園/大木戸子ども園/しなのまち子ども園
 私立二葉南元保育園/私立新宿三つの木保育園/私立富久ソラのこども園/四谷保健センター/男女共同参画推進センター
 新宿区社会福祉協議会/四谷地区協議会・第二分科会/四谷冒険あそびの会/四谷ひろば /東京おもちゃ美術館

大人のサロン

《対 象》区内在住在勤
 《利用時間》13:30～15:00 ※平日(休館日を除く)※現在、サロン室は閉鎖しています。
 ※手工芸・談話室などは、大人のサロンで実施。事業のない日も、当番がいます。
 お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。(見学自由です)
 《活動内容》会員登録 年会費500円
 地域のボランティアによる講師を中心とした事業を展開しています。
 当日参加の事業、事前予約の必要な事業があります。先着順です。
 事前予約は、大人のサロン入口の廊下右手掲示板に、申込み用紙が用意されています。
 大人のサロンのモットーは、「私達と楽しい時間を過ごしませんか？」
 スタッフ一同お待ちしております。
 ※毎月、プログラムカレンダーの発行。年に2回「大人のサロン通信」を発行。



【談話室】 近隣の方のボランティアによる事業
 開催日：毎月2回 第2・4月曜日 10:30～
 場 所：大人のサロン (B館1階)
 参加費：100円 ※申込み不要
 内 容：軽い体操と、おしゃべりが楽しめます。
 『人とのつながりが大切ですね!!』



【フラダンス】 近隣の方のボランティアによる事業
 開催日：毎月2回 第1・3月曜日 11:00～
 ※有志で第2・4で自主練習あり
 場 所：多目的ルーム (B館3階)
 持ち物：衣装貸出あり
 参加費：100円 ※申込み不要
 講 師：豊田 摩耶子 先生



【コーラス】 専門の指導員による事業
 開催日：毎月2回 第1・3金曜日 13:30～
 場 所：多目的ルーム (B館3階)
 参加費：300円 ※申込み不要
 講 師：畠山 尚子 先生
 ピアノ：小林 るり子 様



【七宝焼き】 専門の指導員による事業
 開催日：不定期(年6回ほど)
 場 所：大人のサロン (B館1階)
 参加費：300円+材料費
 講 師：小泉 雅子 先生
 ※七宝焼きは講師委託



【ビーズ教室】 近隣の方のボランティアによる事業
 開催日：不定期(年6回ほど)
 場 所：大人のサロン (B館1階)
 参加費：100円+材料費



【シニア健康体操教室】
 ※四谷地区協議会と四谷ひろばの共催事業
 開催日：毎週火曜日 ※9:45受付10:00～11:00
 場 所：講堂
 持ち物：飲み物、動きやすい服装
 上履き、タオル
 参加費：300円(夏季・冬季200円) ※申込み不要
 内 容：B館一階多世代交流サロンで、受付。それぞれにファイルがあり、血圧の測定を行ってから、講堂に移動。椅子にすわっての体操。現在、チューブ体操も取り入れている。約30人位参加。
 講 師：関本 麻須美 先生



石原・橋本・鈴木・武井・福永・中野・(牧野)
 小宮山・鈴木・花上・栗原・(秋山)・(岩田)



12月に懇親会、不定期で、講演会・音楽会等
【その他】 近隣の方のボランティアによる事業
 不定期で開催。
 リース教室、紙・布細工、毛糸手芸、折り紙等
 要予約。別途材料費。

多世代交流サロン

《利用時間》10:00～17:30 ※休館日を除く **※現在、一般利用を停止しています**

《活動内容》通常、フリールームとして開放しています。但し、貸切の日があります。
火曜日には、シニア健康体操の受付(11:30まで)
第四土曜日には、施設貸出の抽選会場(9:30～11:15)
イベント時には、控え室や作業場所となります。※選挙の控え室にもなります。

※多世代交流サロン独自のイベントもあります。随時、館内掲示にて募集。

《特徴》元小学校の職員室でした。昭和11年竣工時より時を刻む「大きな古時計」があり、15分ごとに素敵な音色を出します。錘(おもり)が下がることで動くので、下がりきると上に手で戻します。



※現在、故障中



施設貸出 抽選会



ひな祭り



クリスマス会



御苑に遠足

記憶に残る思い出のショット

10周年の祝賀会

大勢の方にご参加いただきました。



2018年6月15日(金) 1800～ 四谷ひろば 講堂にて 188名ご出席



新型コロナウイルスを乗り越えて

2022年 四谷ひろばフェス 感動の復活



東京おもちゃ美術館が設置
一緒に使わせていただきました。
施設利用団体の皆様には、
一階で受付を義務付け、各団体で
参加者のチェックをしていただきました。
大変な作業だったと思います。
御協力に感謝申し上げます。



2021年 YouTube を活用してフェス再開
2022年 人数制限で開催
2023年 ほぼ復活です!!

いろいろな団体の御協力あつての四谷ひろばフェス!
最高です!!

コロナ禍でのコミュニケーションの亀裂に救世主

「新たな日常の視点を踏まえた四谷ひろばにおけるコミュニティモデル構築等委託」

イベントの中止が続き、避難訓練もできない。
そんな中に、助成金での支援で、地域が一体
となりました。
地域の避難訓練も、Zoomを使って、YouTube
を活用して実施。※成果はホームページを参照!
パソコン・スマホ、みんなでつながって、
災害時にも活用ができる!
とコロナ禍に明るい話題でした。



共催・協働事業

四谷地域で活動されている団体との連携を図っています。

6月18日 第3日曜 四谷ひろばフェス2023 ～手をつないで多世代交流～

◆ステージ・各種イベント・販売(日)10時～16時

新型コロナウイルス感染拡大の観点から、2020年は中止となり、2021年はステージのみ YouTube を活用した発表という取組みで開催しました。2022年は、ステージは関係者のみの限定開催、物販のコーナーは、園庭にテントを張って、外での開催となりました。2023年は、ほぼ復活した形で開催することができました。多くの方のご理解とご支援により、無事に開催できたことに感謝しています。

※社会福祉協議会・高齢者総合相談センターと福祉団体の皆様、沼田市観光協会、信濃町子ども家庭支援センター



7月15.16日(土・日) 第24回 四谷納涼踊り大会 ※海の日の連休

時間 17時～21時 ≪土曜日≫20時～お子様にお菓子配布 ≪日曜日≫20時～抽選会(事前購入)

6町会(愛住町/片町/左門町/舟町/四谷三丁目/四谷四丁目)

4商店会(四谷三丁目商店街振興組合/四谷四丁目商工会/杉大門通り商店街人気会/左門町振興会)

四谷小学校PTA/四谷ひろば/CAAアートプラザ/東京おもちゃ美術館/ボーイスカウト第四団/四谷警察署/四谷消防署

2019年度の第23回から、四年ぶりの開催になりました。2024年は、会場の都合で中止が決まっています。



担当:会場提供と会場事前準備、設営立会い/中高大学生スタッフの出店参加

10月21日(土) 詳細 P17

四谷地区乳幼児機関関係者連絡会(四子連)
第12回 四子連イベント

「集まれ四谷キッズ!にこにこオータムフェスタ!」

第11回『この夏を惜しんで、おとも子どもも水で遊ぼう』から四年ぶり協働イベントです。

コロナ禍前・参加時の様子



担当:2023年実行委員長・中高大学生スタッフの参加、会場提供と会場事前準備、設営等

10月中旬 東京おもちゃまつり

※令和5年・6年は、会場の都合で 5月実施

コロナ禍の縮小開催のため、令和5年度は未参加でした。

コロナ禍前・参加時の様子



内容:おもちゃ等の手作りワークショップ、展示・販売、子ども向け木製品の展示販売大道芸、その他イベント
※入場料が必要です。

焼きそば・フランクフルト
ベビーカステラ等・南三陸物産販売

担当:会場提供/中高大学生スタッフの出店(飲食系)

12月下旬 大掃除

地域の方、ご利用団体の皆様とともに
全館、すみずみまで大掃除しています。

2022年 前日迄96、午前44、午後56
翌日2、延べ198名 参加



10月7.8(土・日) 四谷大好き祭り

主催:四谷大好き祭り2023実行委員会

2022年参加 ヨーヨー・南三陸物産販売



2023年 in コモレ四谷
ヨーヨー、かき氷
ポップコーン販売

担当:中高大学生スタッフの出張事業

11月3日(文化の日) 四谷地区連携事業

四谷スポーツ文化フェスタ(四谷地域スポーツ文化協議会)

四谷地域の小学校と四谷中学校、四谷地区スポーツ交流推進委員会(スポッコ)、四谷ひろば(地域ひろば)が、四谷地域の子どもの居場所を支援しています。



同時開催:四谷地区青少年育成委員会・四谷地区協議会第二分科会
あいさつ運動の一環として、安全見守りをしています。

担当:田谷(校庭開放事業に参加)
イベント会場提供と会場事前準備、設営等

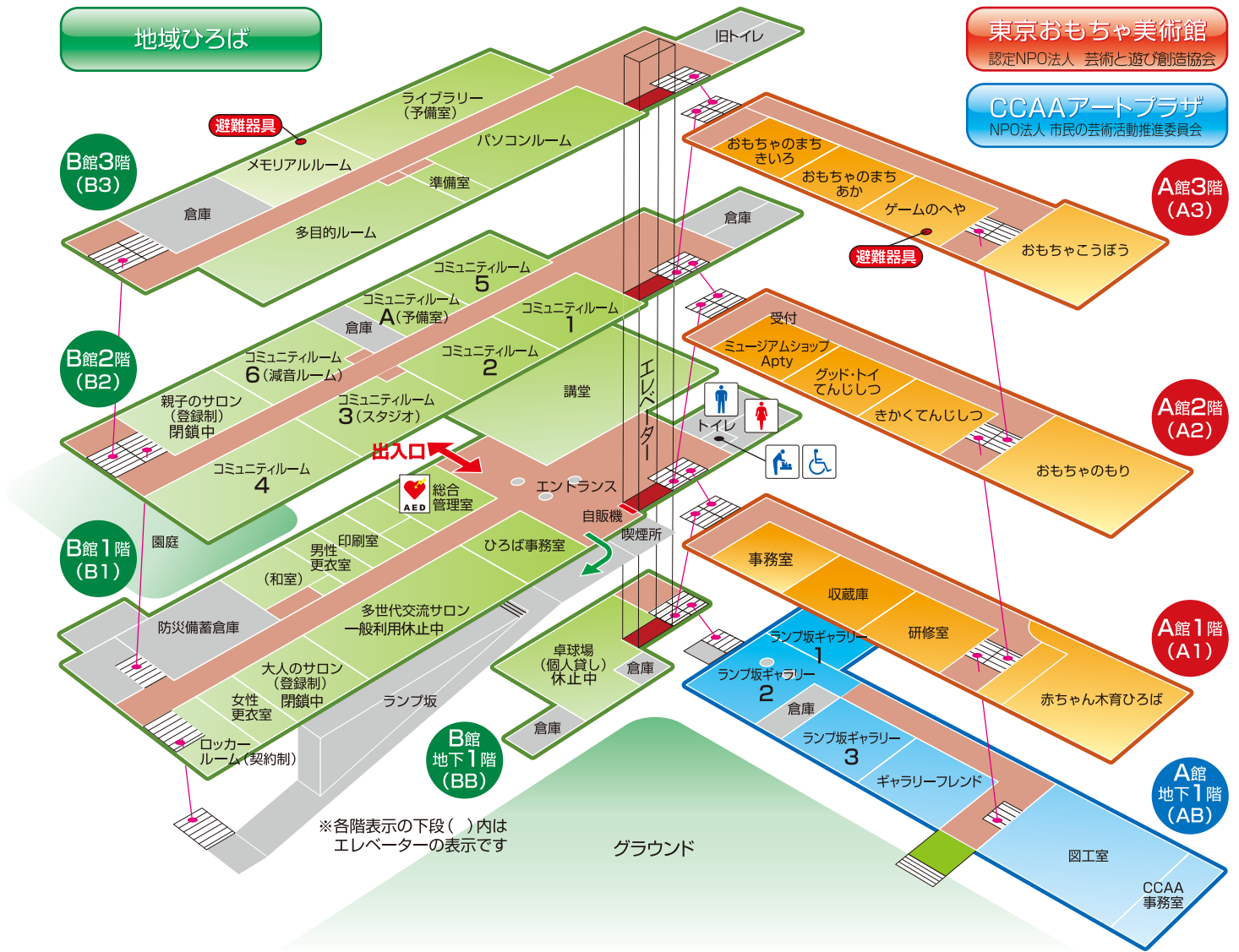


南三陸 中高生団体「ぶらんこ」への支援事業

・四谷ひろばフェスでの募金活動

・南三陸に有志で訪問

※コロナ禍では、物産を仕入れ定価販売で支援



B館地下1階～3階・園庭・講堂・グラウンド

地域ひろば

- 多世代交流サロン（1階）※イベント等で貸切あり
フリールーム / 10:00～17:30 ※詳細は、P20参照 **一般利用休止中**
- 大人のサロン（1階）※詳細は、P18-19参照 **サロン室閉鎖中**
- 親子のサロン（2階）※詳細は、P17参照 **サロン室閉鎖中**
- 主催事業各種 ※詳細は、P14-16参照
- 園庭開放 / 9:00～17:00 ※詳細は、P17参照
- 卓球場（地下1階）※イベント等で貸切あり **一般利用休止中**
個人利用（休館日を除く毎日）
1卓 500円 / 2時間 ※当日申込み（電話予約可）
①10:00～12:00 ②12:30～14:30 ③15:00～17:00
- メモリアルルーム（B館3階）
幼稚園・小学校の思い出の品が展示されています。
※事前にお問合せください。
- 輪投げ練習場（B館3階）※地域の方に貸出しています。
- グラウンド開放 ※球技には制限あり。 **一般利用休止中**
 - ・平日開放（小学生対象） 月・火・水・金 15:00～17:00
 - ・土日祝日開放（個人一般）※イベント・施設貸出等で貸切あり

- 施設開放事業（体育館・多目的ルーム・スタジオ・会議室等）
※詳細は、P11参照
- ・施設利用日 毎週木曜日と夏季休暇・年末年始を除く毎日開館
- ・利用時間 9:00～21:00 受付/問合せ 9:00～17:00
※利用施設により、用途・開館日・利用時間に制限あり。
※入館 / 8:40～・入室 / 利用時間20分前～・退室 / 時間厳守
- ・団体登録の手続き 窓口にて受付 / 9:00～17:00
※申請用紙 / 窓口またはホームページよりダウンロード可
※当団体の特殊性から、別紙「ご利用にあたってのお願い」をご理解いただくことが前提となっております。
※詳細は、電話・ホームページにてご確認ください。
- 災害時の避難所（旧四谷第四小学校避難所運営管理協議会）
※ひろばの主催事業「レディス会」との連携。P15参照
※三団体自衛消防隊との連携。P8-9参照
- 選挙会場（旧四谷第四小学校選挙会場）
※選挙前に、区内の選挙看板設置のための保管作業場所提供
- 農園事業（グラウンド側）P13参照
※ひろばの草むしり、枯葉掃除をしていただける方を対象